

八幡平いにしえの宝

(市内にある指定文化財を紹介します)



落合のサワラ

所在地：松尾第14地割159番地内（高橋育夫氏所有）
 指定年月日：昭和50年10月11日（旧松尾村）

松尾地区・落合集落の北側、通称長崎山の山際を走る市道のほとりに、門のように対で立つサワラの木があります。このうちの太いほうが指定木です。推定樹齢240年、目通りの太さ（周囲）は2.65m、高さは約15m（いずれも指定時）と、これまで見てきた巨木に比べるとやや小ぶりです。今は荒れていますが、山に上る参道跡があって、その先の尾根には二つの石造りの祠が祀られています。

1月5日、たまたま参拝に訪れた地元の古老は、「毎年来ていたが、最近は訪れる人もほとんどなくなり参道も荒れてくるのが残念です」と、供物を上げながら手を合わせていました。祀られているのはミズミネさん（地元ではミズムネ、ミズブネなどとも）とお稲荷さんとのこと。昔は正月に地域の人々が参詣で集まり、お神酒を上げて焚き火を囲み、1年の無事を祈りながらしばしの語らいを楽しんだものだといひます。

真正面に岩手山、集落を一望できる参道の入口に植えられたサワラの御神木。200年以上にわたる世の移り変わりと、善男善女の日々の営みを、見守り続けています。

（文・八幡平市文化財保護審議会委員 畑 謙吉）

《参考文献》松尾の文化財（1980年、1983年松尾村教育委員会）、湧口と碑（1996年、松尾村）、神仏習合の本（2008年、学研社）、日本の樹木（1986年、山溪社）

編集後記

普段、回覧板を隣の家に持っていくのも気恥ずかしい様子で嫌がる娘が、スノーバスターズに参加することになりました。「行った先のお家に、まずは大きな声で声掛けしなきゃならないんだよ。できるの？」と聞いたところ、「できるよ。ふれあい弁当（弁当配達のパランティア）をもう2回もやっているから」との返事が。知らぬは親ばかりでした。地域の皆さんのおかげで成長しているんだなあと感じました。（齋藤）

1月に市内で行われたスキー大会、選手はもちろん競技役員の方皆さん、寒い中の大会準備や運営、本当に疲れさまでした。2月、3月と大会は行われず。体調には十分気を付けてください。本年度の市町村広報コンクルールの審査会が1月13日に開かれ、本紙6月2日号の表紙（安代小学校運動会）が一枚写真の部で第2位に入賞しました。これからも皆さんに親しまれる「広報はちまんだい」を目指して頑張ります。（北口）

※広報はちまんだい2月2日号（No.144）の印刷経費は1部51,082円（税込み）です。このうち、「特集認知症でも悪質商法に負けない！」の4ページ分（7,612円、税込み）は、盛岡市消費生活センターが負担しました。広報はちまんだいへの広告掲載については、市役所総務課広報統計係（☎・内線1218）まで。

